

北光小だより

平成29年度 苫小牧市立北光小学校 学校だより
 平成30年 2月23日発行 NO, 13
 ◎学校教育目標
 「21世紀を力強くともに生きぬく児童の育成」
かしこく ただしく たくましく

○学校教育課題
 「豊かな心とたくましい体を持ち、
 生き生きと意欲的に学ぶ子の育成」
 ○今月の標語
 学んだことは誰にも奪われない

平成29年度学校評価アンケート結果より

平成29年度の第3～6学年の児童アンケート、前回平均値のみ紹介した保護者アンケート、教職員アンケートの結果を下記の通り公表いたします。平均値は4段階評定の平均で示しております。

NO.	種別	アンケート項目	4	3	2	1	?	小計	平均
1	子ども	① やってよいことと悪いことを考えて行動している。	117	115	26	9	11	278	3.27
	保護者	① 子どもたちは善悪を正しく判断し行動している。	55	223	53	13	10	354	2.93
	教職員	① 道徳の時間を要として教育活動全体を通じ、道徳性・道徳的実践力の育成に努めている。	9	14	1			24	3.33
2	子ども	② 道徳の時間には話し合いをしたり意見を書いたりして自分の考えを深めている。	110	103	42	13	9	277	3.16
	保護者	② 道徳の時間などで子どもの道徳性を高める学習を行っている。	76	190	24	3	59	352	3.16
3	子ども	③ 学校のきまりを守り、あいさつもきちんとしている。	141	105	24	6	2	278	3.38
	保護者	③ 子どもたちは学校のきまりを守り、あいさつもきちんとしている。	80	203	52	10	9	354	3.02
4	子ども	④ 困ったことがあれば先生方に相談している。	86	78	55	43	16	278	2.79
	保護者	④ 子どもたちは困ったことがあれば先生方に相談している。	68	148	75	22	39	352	2.84
	教職員	④ 児童理解のための生徒指導体制及び教育相談体制の充実を図っている。	5	17	2			24	3.13
5	子ども	⑤ いじめなどしないで、みんなで仲良くしようと努力している。	156	82	22	12	6	278	3.40
	保護者	⑤ 学校ではいじめ防止の取組に努めている。	64	164	49	18	59	354	2.93
	教職員	⑤ 未然防止、早期発見、早期対応を心がけ、いじめ防止に向けた全校的な取組を行っている。	8	13	3			24	3.21

NO.	種別	アンケート項目	4	3	2	1	?	小計	平均
6	子ども	⑥ マラソンやなわとび等、進んで体力づくりをしている。	135	89	33	12	9	278	3.29
	保護者	⑥ マラソンやなわとび等、進んで体力づくりをしている。	188	136	21	4	4	353	3.46
	教職員	⑥A 体力向上に向けた授業改善に取り組んでいる。	5	17	2			24	3.13
	教職員	⑥B 休み時間の体力づくりや自ら体力づくりに取り組む環境を整えている。	5	17	2			24	3.13
7	子ども	⑦ 朝学習や朝読書にしっかり取り組んでいる。	147	81	28	12	10	278	3.35
	保護者	⑦ 朝学習や朝読書にしっかり取り組んでいる。	176	134	13	8	23	354	3.44
	教職員	⑦ 朝活動の充実(漢字・計算力の向上)や長期休業中のぐんぐんタイムの充実を図っている。	7	15	2			24	3.21
8	子ども	⑧ 算数のTT学習やコース別学習はわかりやすい。	154	57	26	18	23	278	3.36
	保護者	⑧ 算数のTT学習やコース別学習など工夫した授業を行っている。(3年生以上)	124	98	14	4	38	278	3.43
	教職員	⑧ 算数科におけるTT指導と少人数指導の充実、コース別学習の工夫を行い、学習内容の定着を図っている。	12	12				24	3.50
9	子ども	⑨ 学習のきまりを守り、授業のノートもきちんと書いている。	158	76	28	12	4	278	3.39
	保護者	⑨ 子どもたちは学習のきまりを守り、授業のノートもきちんと書いている。	125	173	33	10	11	352	3.21
	教職員	⑨ 北光小の学習ルールの徹底、ノート指導・板書指導を大切にした授業改善を行っている。	10	14				24	3.42
10	子ども	⑩ 学力検査やテストの結果を見直して、学力を高めようとしている。	103	99	48	17	11	278	3.08
	保護者	⑩ 学力検査の分析結果やそれに基づく学力向上の取組を公開している。	120	153	31	7	41	352	3.24
	教職員	⑩ 全国学力・学習状況等調査や市統一学力検査の結果、分析、考察の共通理解を図るとともに、家庭や地域に情報を発信している。	9	14	1			24	3.33
11	子ども	⑪ 先生はわかりやすく勉強を教えてくれている。	184	65	11	9	9	278	3.58
	保護者	⑪ 先生方はわかりやすく勉強を教えてくれている。	143	151	22	11	26	353	3.30
	教職員	⑪ 子どもたちにとって「よくわかる授業」を展開している。	2	20	2			24	3.00

NO.	種別	アンケート項目	4	3	2	1	?	小計	平均
12	子ども	⑫「よいこと悪いこと」や「やっていいことやらなければならないこと」を正しく判断している。	127	107	29	10	6	279	3.29
	保護者	⑫子どもたちの「善悪を判断したり、自由と責任について理解する力」がついてきている。	54	175	60	22	42	353	2.84
	教職員	⑫校内研修「道徳A-1(1)善悪の判断、自律、自由と責任領域教材の指導法研究」を中心に、他教科も含めた授業改善への活用が図られている。	4	19	1			24	3.13
13	子ども	⑬宿題や家庭学習に取り組んでいる。(学年×10分+10分)	102	83	45	40	10	280	2.91
	保護者	⑬子どもたちは宿題や家庭学習に取り組んでいる。(学年×10分+10分)	106	163	53	22	9	353	3.03
	教職員	⑬「学年×10分+10分」の家庭学習の定着と家庭学習の内容の充実を図っている。	2	16	5		1	24	2.87
14	子ども	⑭学校や家でよく読書をしている。	124	70	43	33	8	278	3.06
	保護者	⑭子どもたちは学校や家でよく読書をしている。	68	134	97	38	15	352	2.69
	教職員	⑭A 登校後や給食時間等の読書の推進を行っている。	14	7	3			24	3.46
	教職員	⑭B 家読の奨励や図書委員会と連携した読書活動の取組等、読書の習慣化を図っている。	4	14	6			24	2.92
15	子ども	⑮がんばり週間などで毎日の生活をよくしようとしている。	125	77	42	17	7	268	3.19
	保護者	⑮「早ね、早おき、朝ごはん」はしっかりとできている。	123	147	54	25	6	355	3.05
	教職員	⑮生活実態調査を実施し、その結果を家庭に知らせるなど、基本的な生活習慣の重要性を啓発している。	9	15				24	3.38
16	子ども	⑯がんばり週間などで毎日の生活をよくしようとしている。	115	94	44	16	8	277	3.14
	保護者	⑯がんばり週間などで毎日の生活を改善しようとしている。	118	169	46	17	4	354	3.11
	教職員	⑯がんばり週間の取組等、家庭との連携による基本的な生活習慣の定着に努めている。	6	18				24	3.25

NO.	種別	アンケート項目	4	3	2	1	?	小計	平均
17	子ども	⑰PTAや地域の方々がかかりと見守ってくれている。	179	45	18	15	22	279	3.51
	保護者	⑰PTAや地域の方々子どもたちをしっかりと見守ってくれている。	124	162	33	9	26	354	3.22
	教職員	⑰保護者や地域との連携による、登下校時を中心とした安全体制の整備が行われている。	12	12				24	3.50
18	子ども	⑱地域の方やいろいろな施設での学習、外部講師さんとの学習は楽しい。	168	64	17	13	16	278	3.48
	保護者	⑱地域の方やいろいろな施設での学習、外部講師さんとの学習を取り入れている。	89	189	29	8	38	353	3.14
	教職員	⑱保護者や地域との連携による、登下校時を中心とした安全体制の整備が行われている。	8	14	2			24	3.25
19	子ども	⑲学校からのおたよりはしっかりとおうちの人の見せている。	191	61	19	5	2	278	3.59
	保護者	⑲学校だよりやホームページなどで、家庭や地域へ積極的に情報を発信している。	109	180	29	7	30	355	3.20
	教職員	⑲学校だより、ほけんだより、生徒指導便り、学年だよりの配付、学校ホームページによる学校教育の啓発を行っている。	11	13				24	3.46
20	保護者	⑳学校は児童個々の実教に応じた支援に努めている。	66	182	44	16	45	353	2.97
	教職員	⑳A コーディネーターを中心にSSWやエリア会議と連携し、子供支援委員会等を通じて児童理解を図り、不登校児童の対応も的確に行っている。	7	16	1			24	3.25
	教職員	⑳B 配慮を要する児童の共通理解に基づき、TT指導や通級支援、教育計画の改善・充実を図っている。	8	14	2			24	3.25
21	保護者	?学校はよりよい教育活動のための改善を図っている。	77	172	27	14	54	344	3.08
	教職員	?学校は学校評価やアンケートを取り入れ改善を図っている。	11	13				24	3.46
22	教職員	?教師相互の研鑽による資質の向上を目指す研修活動(全員の授業公開、研修講座や研究会への参加)を行っている。	10	13	1			24	3.38

保護者アンケートの記述分より!

保護者アンケートで寄せられたご意見よりいくつかご紹介いたします。

- ①学年が変わっても今と変わらない教育をお願いしたい。→先生によって大きくやり方が変わることはないよう、校内はもちろん市内どの学校でも等しく教育が受けられるよう授業改善の研修に努めてまいります。
- ②運動会の競技数が少なくなって残念。→運動会は子どもの練習量や競技による負担等を考慮し、適切な競技数とプログラム内容を決定、実施しました。組体操も2年間実施していませんが、子どもの危険防止の視点からも今後の実施予定はありません。
- ③道徳の授業について聞かれたが、道徳の授業を見たことがない。→参観日での授業公開に加え、学級通信等でも各学級で行われる道徳授業の発信を行うとともに、平成30年度は道徳の公開研究会も行います。
- ④アンケート結果をきちんと分析し、より具体的な改善策を明確にしてほしい。→教育活動の改善のためのアンケートです。学校で力の及ばぬ点や目の届かぬ点は今後も保護者・地域の皆様と協力し対応していきます。

学校関係者評価委員会で検討!

これらの3種アンケート結果については、教職員による「年度末反省会議」や23日実施の学校評議員、PTA会長、管理職による「学校関係者評価委員会」で検討し、今年度の成果および次年度へ向けて課題解決のための具体的方策について協議いたします。平成30年度の教育活動の改善に向けて、学校もさらに努力して参ります。保護者や地域の皆様におかれましては、今後も本校の教育活動へご理解とご協力をよろしくお願いいたします。